

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス アプリコ諏訪		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 31日		R8年 2月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 33名
○従業者評価実施期間	R8年 2月 3日		R8年 2月 8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子ども達への支援に関しては職員同士の情報共有を細目にする事ができ、同じ気持ちで支援をする事が出来ていること。	毎日ミーティングを行う事で、職員で顔を合わせて情報を共有する事ができている。また、職員からの困りごと意見として出して頂き、少しでも不安なく支援を行う事ができるようにしている。	もっと情報共有を深めたいという意見も出ていたので、ミーティングの内容を見直し、より有意義な時間を設けていきたいと感じる。
2	諏訪事業所も、岡谷事業所も運動スペースが広く、日々の活動も静と動の活動が分かれる事が出来ること。	静と動の活動場所を分ける事で子どもたちのストレス減にもつながっているのではないかと感じる。運動スペースでも活動場所を区切る事で子どもたちも周りに他の人もいるという事を意識できているなと感じる。	・それぞれの活動場所でのルールを確立していく。 ・運動スペースでの遊びの時間が遅くなってしまう時もあるので、子どもたちの時間をしっかり設ける事ができるよう、職員も時間を見ながら声を掛けていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	研修等での情報共有が出来ているようで、不十分である。	・パート職員は勤務の時間が決まっているので、研修への参加は難しいのではないかと感じていた。 ・ミーティングで情報は伝えているが、時間がない為必要最低限になってしまっていた為、不十分と感じたのではないかと。	パートさんの研修への参加は時間等の問題もあり、難しいのではと感じていた。しかし、今回のアンケートで研修へ参加したいという意見もあったので会社で決まっている研修は早めに伝え、参加をして頂きたい。
2	子どもたちの背景などがよくわからない状況がある。家族構成やどんな特性を持っているのか等。	新しい職員が来た際に特にパート職員は子どもたちの情報を見る時間がないと感じる。(正規は午前中に時間がある為、情報を見る事ができる。)	職員の入れ替わりがあり、子どもたちの様子がわからないこともあると思うので、ミーティングの際に当日利用の子どもたちの紹介をする等して全職員に少しでも共通認識を持って頂く。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス アプリコ諏訪

公表日 2026年 3月 9日

利用児童数 R8年2月11日 39名

回収数

33

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	1	0	・3階の空間が広い・フロアで活動内容を分けている ・3階の運動スペースが増えた事 ・運動スペースを確保するために部屋を分けているのはいいことだと思います。 ・部屋が広く、テーブルと椅子が設置されていて、床に座れるスペースが確保されている ・学習や制作と運動で部屋が分かれていたり、クールダウンできるような小さな部屋があるのがとても良いと思います。 ・パーテーションで区切って、落ち着ける場所を確保して下さっている。 ・物をおかず広々している	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	28	5	0	職員が入れ替わり何人いるのかわからない。	現在諏訪の事業所は6名、岡谷の事業所は3名の職員がいます。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	5	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	31	2	0	手洗い場、お手洗いは別の部屋にありきちんと運動スペースも確保して下さっている。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	31	2	0	・子どもが怒った時やほかのお友達とトラブルになった時の声かけや対応が素晴らしいと思います。家でもこういう対応をしたらいいのかと勉強になります。 ・子供に寄り添い、対応をして下さっています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	30	3	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	33	0	0	定期的にモニタリング会議に参加して下さっています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	1	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	33	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	2	0	・毎月プログラムの内容が変わり、プリントで通知してもらえるので、その月にどんな運動を行うのが把握できる。 ・毎回運動プログラムを変えて行ってくれています。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	13	18	2	・諏訪教室などとの交流はあるので、どちらともいえないにしました。 ・アプリコを利用されていないお子さんとの交流ということでしょうか？大人数の場にいるのは難しいので、参加は難しいかもしれません。	アプリコの他の教室との交流はありますが、他事業所や児童クラブ、児童館等の外部との交流は行っていません。交流をする際にも感染症等には注意をして計画を行っています。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	33	0	0			

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	33	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	20	4	年に一回一緒に参加できる場があってもよいと思う	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	33	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	4	1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	31	2	0	出来事などを毎回教えていただいています	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	18	11		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	5	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	1	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	6	2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	3	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	10	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	12	0		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29	4	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	6	0		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	32	1	0		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	3	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	2	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス アプリコ諏訪		公表日 2026年 3月 9日			
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	0
2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。		2	3	1	・きつい日があった ・子どもに対して適切な人数が配置されていると思うが、休みが重なるなど厳しいように感じる。できないことはないがいつもより強い緊張感を持って業務に当たるので、疲れは出てしまう。 ・その日の児童の利用人数により差がある時がある。	・基本的には適切であると感じる。時々職員の休み希望が重なってしまったときなどは他の教室からヘルプで助けてもらうなどして補っていく事が出来れば良い。
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5	1	0	・ホワイトボードに日程を記入してあり、その日の活動の予定が把握できること。 ・段差がないため、過ごしやすと思う。利用児童の様子を見ながら手を挟むなど怪我が予想される箇所は工夫を施している	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		6	0	0	・以前は1部屋の中にみんないるという状況であったので、今は2階と3階に分かれて過ごす事が出来ているのが良いと感じる。また、おやつも個人の引き出しを設置し取りやすしたり、子どもたちが使う紙やペンなどは手に取りやすくてきているのではないかと感じる。 ・トイレ、手洗い、おやつ場所など、児童にわかりやすい構造になっていること。	
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	0	0	・相談室は常に空いている状態になっており、必要な時に使用できるようになっている。 ・一人になってクールダウンできるスペースが用意されているから。 ・面談やクールダウンのために使える小部屋がある	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	2	0	・毎日のミーティングの際に支援方法や子どもたちの状況について共有したり、自分たちが実際にやってみて困った事や良かったことを言える場は設定している。また、児童の育ちや発達の段階などについて確認する場がある。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	3	0	・保護者から出た意見は職員に共有する時間を設けている。 ・まだ保護者の回答を見たことが無いので、今後、回答が出たところで参考にしていきたい。 ・開所したばかりのためまだ未実施	新しい職員は保護者向け評価表が初めてになるので、回答を共有する場を設けます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3	2	・アワードが良い機会かと思いましたが。 ・第三者評価を見ていないので、今後、評価が出たところで参考にしていきたい。	第三者評価は受けていないが、職員研修としてアワード発表会があり教室での取り組みの評価をして頂いています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	・研修の参加はバートさんは時間の関係で難しいときもあるが、行った事を情報を共有する事はしている。 ・今後も定期的に研修を実施してほしい。 ・会社で研修が組み込まれている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0		運動プログラムなど、工夫されていると思うが、個別の能力にそぐわない物もあるので、更に工夫の余地があると思われる。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	1	0	個別の指導計画の活用について、学校や他機関との共有を更に図っていけるとよい。	学校との連携が難しい時があるが、積極的に学校の先生にも話を聞いたりして情報を共有していきたい。

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	0	・支援会議という場ではないが職員に子どもたちの様子を聞き、同じ支援ができるようにミーティングで話をしたりはしている。 ・必ず職員の意見も聞いて下さり作成されていて、支援方法など共有することがなされている。 ・日々のミーティングで情報共有ができていて、ありがたい。	
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	3	0	・個別支援計画を見た事がないパート職員もいると思うが、送迎の関係で見てもらう時間がない時もあるのでミーティングの時に情報を共有する事はしている。 ・アワードの時のように、個別の支援の在り方を、他の職員ともしっかり共有する時間があると良いと思う。	
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	3	1	全職員で、児童の行動の背景を実態把握する場が、もっとあると良いのではないかな。	児童の現在の状況や支援の共有等はしているが、背景や実態把握は足りていない所がある。新しい職員も入ってくるのでミーティングの際に利用児童の実態等共有する時間を設けていきたい。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	2	0		支援計画の立案と活用の一体化により、全職員が共通理解した上で適切な支援と評価がなされるようにしたい。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	1	プログラムの活用に向けて、全職員で共通理解して実施する時間が、なかなか設けられていない気がする。	プログラムについて全職員で共有する時間は足りていないので、メニューの確認もミーティングの際に行っていきたい。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	0	・パート職員も含む全職員でプログラムの共有ができる有難い。 ・土曜の利用をしていないため、長期休みにならないと様々な活動も体験できないので、平日でも行事や季節に合わせた活動を考案している	
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	児童の個々の育ちを実感する場が増えてきている。	
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	0	・時間の関係で出来ない時もあるが、ほぼ毎日ミーティングを行うようにしている。 ・職員が同じ気持ちで児童に向き合えるよう支援確認はしている。 ・日によってミーティングの時間が短く、もっと共有できるようにしてほしい時もある。 ・行っていない訳ではないが、職員体制が整ってきているので、十分な打ち合わせが必要と感じる	共有してほしい時間がもっと欲しいという事、職員体制が整ってきたので十分な打ち合わせが必要である事を踏まえ、ミーティングの内容を改善していき、職員全員で同じ気持ちで支援ができるようにしていきたい。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	0	・支援終了後は時間がギリギリになってしまうので、緊急でないことであれば次の日のミーティングの時に共有できるようにしている。 ・それぞれの職員が支援した児童に関しての情報や成功例、失敗例など話が出されている。 ・勤務時間の関係で、具体的な振り返りの場を全職員で設けるのが難しい時がある。	具体的な振り返りの場をという事で、やはり支援終了後は時間がギリギリになってしまうので、どのようにしたら良いか職員間で意見を出し合い、良い支援が提供できるようにしていきたい。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	2	0	・何か変わった事があった時や子どもたちの話を聞く際は記録をとるようにしている。 ・毎日の児童の記録を分担して記録しているが、記録内容を他の職員と共有する時間が無い。 ・日々の連絡シートだけではなく、特記する事案があった場合には別で記録を取っている	記録内容の共有はできていなかったと感じる。やり方については他の教室がどのようにしているかを聞き、参考にしていきたい。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	0	モニタリングの内容を全員で共有し、個々の職員が支援に活かすところまでは至っていない気がする。	共有はしているが、確かに個々の職員が支援に活かすという所はまだ足りていない。具体的な支援な仕方なども共有できるように伝え方を工夫していきたい。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	3	0	・地域活動はなかなか難しい所があるが、地域でやっているイベントや学校の文化祭へ出掛けたりはしている。 ・今後も研修等で更に徹底してほしい。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	児童一人ひとりの特性を活かした支援を工夫しようと努力している。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0	リーダーが定期的に参加していただいている様子が伺える。	
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	0	リーダーが定期的に参加していただいているので、情報共有を更にお願したい。	情報共有はしているつもりでいたが、まだ不十分である為、しっかり共有をしていく。

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0	お迎えの際に、学校の職員とできるだけ情報交換をするように意識している。	情報共有が出来ていない学校もあるので再度ご挨拶に伺ってみる。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4	0	・放デイを利用する前の会議で情報共有をしている。 ・いただいた情報を更に活用できるように、研修等で共通理解できるようにしてほしい。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3	1	どのような情報を提供しているのか、よくわからない。	移行支援会議は放デイは呼ばれない時もあるが、相談員さんには情報を共有している。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	0	研修内容の概要が分からない。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	2	3	アプリコ内の他の教室との交流は行っている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	送迎時にできるだけ、保護者との共通理解ができるように努力していきたい。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	1		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1	0	自分が関わっていないところで、丁寧な説明がなされていると思われる。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1	0	確認した情報を研修等の場で共有してほしい。	ミーティングの場ではなく、定期的に情報を共有できる時間を設けていこうにしたい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0	共通理解した情報を共有してほしい。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	1	0	必要に応じて実施されている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	2	3	支援に必要な情報があれば共有してほしい。	父母の会の活動はしていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	0	支援に必要な情報を共有してほしい。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	1	2	発信した情報を共有できるようにしてほしい。	ブログの更新まで手が回っていないのが事実であるが、少しずつでも更新してお知らせをしていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		個々のコンプライアンス意識を高めていきたい。
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		保護者とは共感的な立場に立って、相手意識を持って接していきたい。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2	3	実施されていれば、情報を共有してほしい。	現在実施はしていません。	
非常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0	コンプライアンス研修等の定期的な実施をお願いしたい。	定期的に研修は行っていますので、声を掛けさせていただきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	0	実施されていれば、情報を共有してほしい。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	0	具体的な情報を共有してほしい。	服薬が変わった時や予防接種などあった時は共有させていただきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	1	具体的な情報を共有してほしい。	現在アレルギーを持っている子はいるが、医師の指示書が必要な子どもがいない為おこなっていない。

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	0	具体的な情報を共有してほしい。	共有不十分であった為、すぐに対応させていただきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	1		全職員が同じスタンスで取り組んでいけるようにしていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0	定期的に研修等の場を設けてほしい。	定期的に研修は行っていますので、声を掛けさせていただきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0		研修内容を全員で徹底していきたい。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	1	0		研修内容を全職員で改めて確認していきたい